

候補者募集

■ 2019年度 DC・PDインターンシップ候補生募集

人材育成本部（S-cubic）では、北大のDC・PDを対象にした企業インターンシップの支援プログラムを推進しています。

DC・PDの若手研究者の皆さんが、ご自身の（近い）将来の活躍の場として企業の研究開発職を考えておられるなら、実際の企業でのインターンシップの経験は大きな意味を持つと思います。実際の働く現場を見、先輩社員との交流を通して、企業の研究開発業務を体験することができます。企業でも昨今は博士の採用が年々増加しており、また、インターンシップ経験を推奨しています。

企業が公募しているインターンシップにとどまらず、希望する企業との接点づくりから支援します。全ての経費ではありませんが、旅費、滞在費などの一部を支援する仕組みもあります。是非この機会に応募されませんか？D1から応募可能です。



■ 授業科目名

1. 大学院共通授業科目「博士インターンシップ」（2単位）
2. 生命科学院 生命科学専攻 大学院（博士）専門科目（研究指導科目を含む）「博士インターンシップ」（2単位）

※所属大学院に応じて、単位の必要な授業科目名で登録してください。

■ 対象者

北海道大学に所属する博士後期課程院生（DC）、
及び博士研究員（PD）※博士学位取得後5年以内の者

■ 募集人数

10名

■ 場 所

国内外の企業・大学

■ 期 間

1～3ヶ月程度（詳細条件は相談のうえ決定）

■ 待 遇

旅費、滞在費などの一部を支援（インターンシップ先により異なる）

■ その他

インターンシップ参加に関して指導教員の同意を得ること。

2019年度 博士インターンシップ 候補者募集

対象 DC PD

希望する企業との接点づくりから支援します！

人財育成本部（S-cubic）では、北大のDC・PDを対象にした企業インターンシップの支援プログラムを推進しています。
旅費、滞在費など一部を支援する仕組みもあります！

- 対象者 北海道大学に所属する博士後期課程院生（DC）、博士研究員（PD）※博士学位取得後5年以内の者
- 募集人数 10名
- 募集期間 国内外的企業・大学
- 期間 1ヶ月程度（詳細条件は相談のうえ決定）
- 待遇 旅費、滞在費など一部を支援（インターンシップ先により異なる）
- その他 インターンシップ参加に関して指導教員の同意を得ること、費用負担一次加入必須。

申し込み方法 ①～④まで完了

人財育成本部 S-cubic ホームページ
博士インターンシップ募集要項をダウンロードし、メールでお送りください。
詳しくは募集要項、人財育成本部のホームページをご覧ください。

お問い合わせ先
人財育成本部 S-cubic 事務局 〒060-0810
北海道大学 札幌キャンパス 学術支援センター 100号館
TEL: 011-643-5277 Fax: 011-643-5278
E-mail: s-cubic@sc.s.u-tokyo.ac.jp
〒060-0810 北海道大学 札幌キャンパス 学術支援センター 100号館
TEL: 011-643-5277 Fax: 011-643-5278
E-mail: s-cubic@sc.s.u-tokyo.ac.jp

人財育成本部 S-cubic 事務局 〒060-0810
北海道大学 札幌キャンパス 学術支援センター 100号館
TEL: 011-643-5277 Fax: 011-643-5278
E-mail: s-cubic@sc.s.u-tokyo.ac.jp

損害保険の加入。

■ 申込方法

下記、インターンシップ申込書をダウンロードし、メールでお送りください。
申込書を確認後、人材育成本部にて面談を行います。

■ 申込書提出先 ■

人材育成本部 S-cubic インターンシップ担当

■ インターンシップ申込書 ■

[こちらからダウンロードしてください \(EXCEL\) \(20 KB\)](#)



■ これまでの主なインターンシップ実施企業

アミノアップ化学、NEC、花王、カネカ、神戸製鋼所、サントリー、JNC、JFEエンジニアリング、シスメックス、島津製作所、住友化学、住友電気工業、データフォーシーズ、東急建設、東芝、東レ、日生バイオ、日本IBM、日本アレフ、日本ゼオン、パナソニック、日立製作所、マルハニチロ、みずほ第一フィナンシャルテクノロジー、ヤンマー、リコー、ロート製薬 その他多数

■ 主催・お問い合わせ

北海道大学 人材育成本部 上級人材育成ステーション S-cubic
TEL : 011-706-3275

■ 共催

北海道大学 人材育成本部 国際人材育成プログラム I-HoP
北海道大学 人材育成本部 連携型博士研究人材育成推進室 COFRE

■ 協力

北海道大学 学務部 キャリアセンター